

鹿児島県の医師確保対策

鹿児島県 保健福祉部 医師・看護人材課
課長補佐 小野

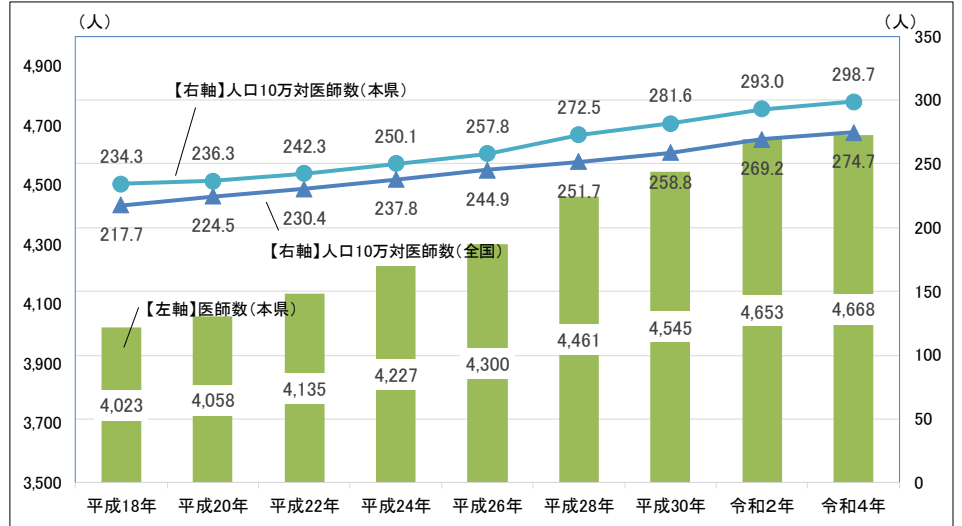
本日のテーマ

- 1 医師数の現状
- 2 医師確保対策の課題
- 3 医師確保対策

1 医師数の現状

① 地域的偏在

医師数の現状

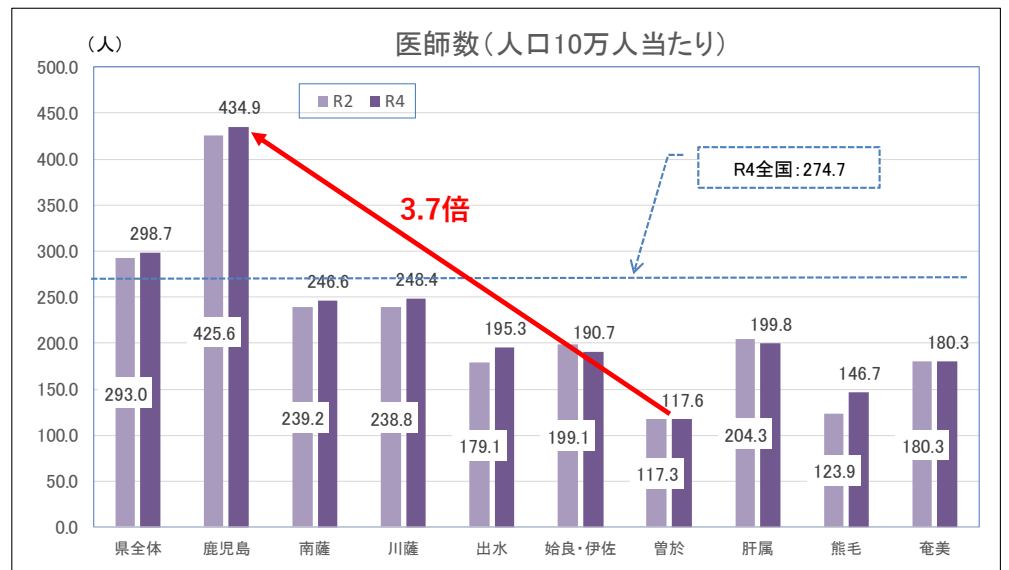


		平成18年	平成20年	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年	平成30年	令和2年	令和4年	R4-R2
全国	医師数	277,927	286,699	295,049	303,268	311,205	319,480	327,210	339,623	343,275	3,652
	人口10万人対	217.7	224.5	230.4	237.8	244.9	251.7	258.8	269.2	274.7	5.5
本県	医師数	4,023	4,058	4,135	4,227	4,300	4,461	4,545	4,653	4,668	15
	人口10万人対	234.3	236.3	242.3	250.1	257.8	272.5	281.6	293.0	298.7	5.7

※ 医師数:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計(調査)」
 ※ 人口:総務省「推計人口(H18,20,24,26,28,30,R4)」,「国勢調査人口等基本集計結果(H22,R2)」

1 医師数の現状

① 地域的偏在

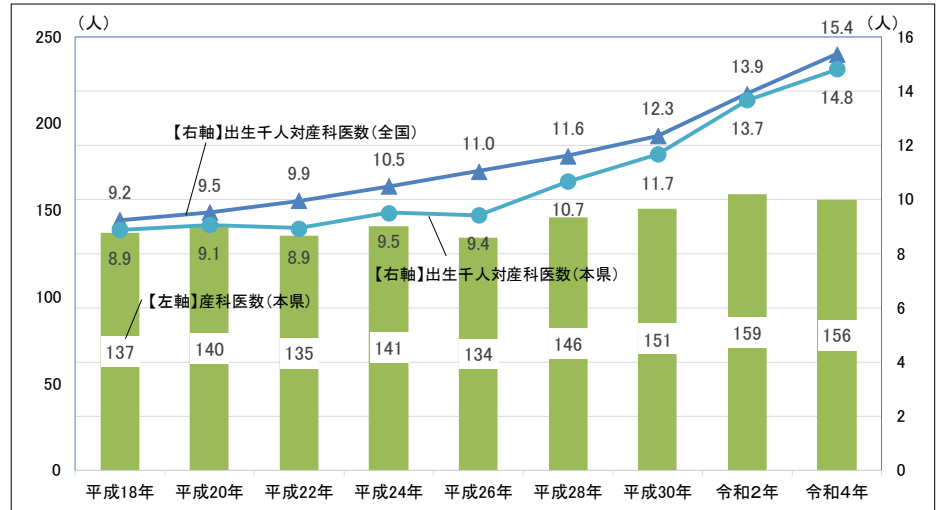


		県全体	鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美
R2	医師数	4,653	2,847	299	269	145	464	88	304	49	188
	人口10万対	293.0	425.6	239.2	238.8	179.1	199.1	117.3	204.3	123.9	180.3
R4	医師数	4,668	2,887	297	274	154	442	85	290	56	183
	人口10万対	298.7	434.9	246.6	248.4	195.3	190.7	117.6	199.8	146.7	180.3

1 医師数の現状

② 診療科偏在

産科医数の現状



(単位:人)

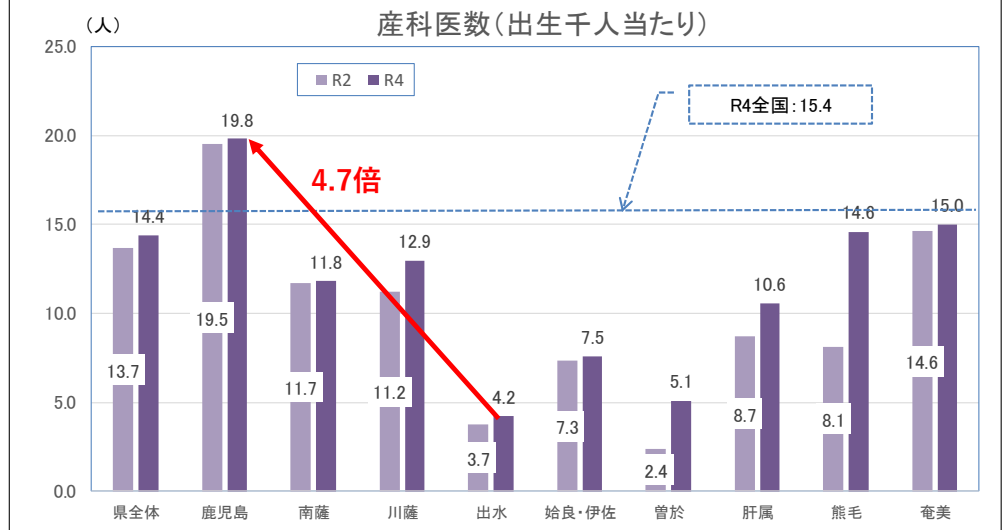
		平成18年	平成20年	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年	平成30年	令和2年	令和4年	R4-R2
全国	産科医数	10,074	10,389	10,652	10,868	11,085	11,349	11,332	11,678	11,833	155
	出生千人対	9.2	9.5	9.9	10.5	11.0	11.6	12.3	13.9	15.4	1.5
本県	産科医数	137	140	135	141	134	146	151	159	156	▲3
	出生千人対	8.9	9.1	8.9	9.5	9.4	10.7	11.7	13.7	14.8	1.1

※ 産科医数(産婦人科、産科の合計):厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計(調査)」
 ※ 出生数:厚生労働省「人口動態統計」

1 医師数の現状

② 診療科偏在

産科医数(出生千人当たり)

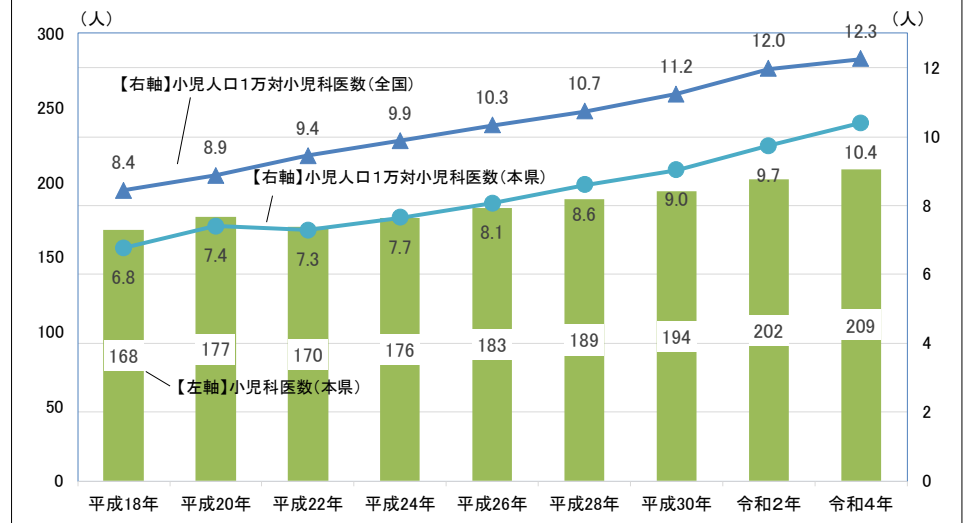


		県全体	鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美
R2	産科医数	159	103	8	9	2	13	1	10	2	11
	出生千人対	13.7	19.5	11.7	11.2	3.7	7.3	2.4	8.7	8.1	14.6
R4	産科医数	156	97	7	10	2	13	2	11	3	11
	出生千人対	14.4	19.8	11.8	12.9	4.2	7.5	5.1	10.6	14.6	15.0

1 医師数の現状

② 診療科偏在

小児科医数の現状



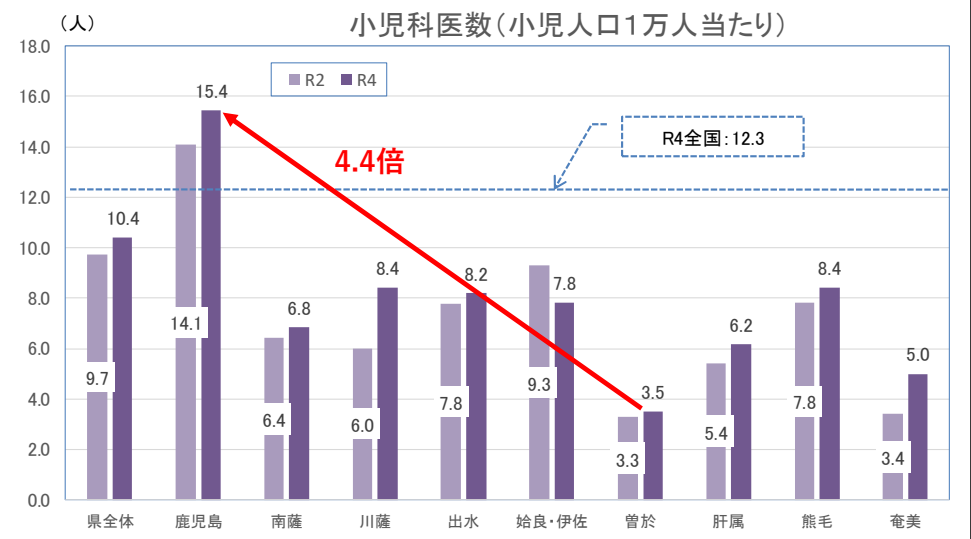
		平成18年	平成20年	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年	平成30年	令和2年	令和4年	R4-R2
全国	小児科医数	14,700	15,236	15,870	16,340	16,758	16,937	17,321	17,997	17,781	▲ 216
	小児人口1万人対	8.4	8.9	9.4	9.9	10.3	10.7	11.2	12.0	12.3	0.3
本県	小児科医数	168	177	170	176	183	189	194	202	209	7
	小児人口1万人対	6.8	7.4	7.3	7.7	8.1	8.6	9.0	9.7	10.4	0.7

※ 小児科医数：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計(調査)」
 ※ 小児人口(0~14歳)：総務省「推計人口(H18.20.24.26.28.30.R4)」, 「国勢調査人口等基本集計結果(H22.R2)」

1 医師数の現状

② 診療科偏在

小児科医数(小児人口1万人当たり)



		県全体	鹿児島	南薩	川薩	出水	始良・伊佐	曾於	肝属	熊毛	奄美
R2	小児科医数	202	123	9	9	8	30	3	11	4	5
	小児人口1万人対	9.7	14.1	6.4	6.0	7.8	9.3	3.3	5.4	7.8	3.4
R4	小児科医数	209	129	9	12	8	25	3	12	4	7
	小児人口1万人対	10.4	15.4	6.8	8.4	8.2	7.8	3.5	6.2	8.4	5.0

2 医師確保対策 の課題

医師の偏在は、地域間、診療科間において、長期にわたり、課題として認識されながら、未だに解消されていない。



引き続き、医師確保・配置に取り組むなど、実効的な医師偏在対策が必要。

3 医師確保対策

- 医師の地域的偏在や特定診療科の医師不足を解消するため、鹿児島県保健医療計画の一部として、医師確保の方針、目標医師数及び目標達成に向けた施策内容を定めた「鹿児島県医師確保計画」を策定し、各種取組を実施。

鹿児島県医師確保計画は、第一期計画を令和2年3月に、第二期計画を令和6年3月に策定。

本計画は、県地域医療構想で議論されている医療機関ごとの機能分化・連携の方針等や、医師の働き方改革等で進められる医師の労働時間短縮のための取組等と整合性を図りながら、医師会等と連携して推進していくこととしています。

3 医師確保対策

(1) 医師の地域的偏在対策

- ① 自治医科大学制度及び医師修学資金貸与制度（地域枠等）による医師の養成，自治医卒医師・地域枠医師の離島・へき地医療機関等への派遣調整。
- ② 地域の医療機関で勤務する地域枠医師等のキャリア形成支援
- ③ 県内の臨床研修病院との連携による臨床研修医の確保
- ④ 県外在住医師のU・Iターンの促進
- ⑤ 産休・育休後の復職研修等による支援

3 医師確保対策

(2) 医師の診療科偏在対策 (特定診療科：産科，小児科等)

- ① 医師修学資金貸与制度（特定診療科枠）による医師の養成，特定診療科枠医師の地域の中核的な病院等への派遣調整
- ② 特定診療科の専門研修医の確保

本日のまとめ

- 現在，国においては，医師偏在に向けた総合的な対策が検討されているところである。
- 県内のどこにおいても安心して医療を受けられるよう，医師確保計画等に基づき，引き続き，県医師会，鹿児島大学，市町村などの関係機関と連携を図りながら，総合的な医師確保対策に取り組む。